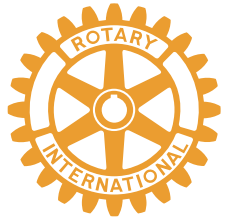


2019—2020年度 Vol. 04  
ガバナー月信

10 月号

Rotary



Rotary International District 2570  
GOVERNOR's MONTHLY LETTER  
Vol.4 October 2019



### 経済と地域社会の発展月間

「経済と地域社会の発展」の言葉には、広範な支援活動が含まれます。

### 米山月間

『ロータリアンの精神』が彼らの母国と日本を結ぶ『懸け橋』となります。

### ロータリー学友参加推進週間

クラブ例会やプロジェクトに、ロータリー学友をぜひご招待ください。

# 今月は「経済と地域社会の発展」月間です。

手に職をつける



世界で最も支援が必要とされている人道的奉仕の6つの重点項目の中では、6番目に表記されます。

紛争が解決され、蔓延している疾病は治療・予防され、安全な水と衛生設備が提供され、栄養失調も無くなり母子の健康が保たれ、皆が読み書きを出来るようになれば、一見万々歳のように思えます。しかし、この状況が支援の上に成り立っている以上、本当は支援なしで自活できるようにする必要があります。

食料を提供して貰っている内は自活出来ません。私達は、彼らが自活する術を提供する必要が有ります。食料を提供するだけではなく、彼ら自身が食物を栽培して収穫する、彼らの知恵で仕事を編み出し生活の糧を得る事が出来るようにしてこそ、真の支援になります。

「経済と地域社会の発展」の言葉には、広範な支援活動が含まれます。これにつきましては紙面の都合で次の機会にします。

## 扱、今月10月24日は、「世界ポリオデー」です。



ここ何年か、ポリオ根絶の日が近いと言われ、私たちは1日も早い根絶を願っています。しかし、未だ根絶出来ていないのです。ポリオの野生ウイルスがまだ残っている常在国がパキスタン・アフガニスタンの2カ国あります。(この3年間、常在国はナイジェリアも加えた3カ国と言われてきましたが、ナイジェリアでは本年8月に発症0を3年間経過し、常在国から外れました。)

このポリオが地球上から根絶しない限り、ポリオワクチンの予防接種が必要です。現に日本国内では生まれた子供全てに生後54か月までに4回の予防接種を行っています。1回当りのワクチン代金は約5,000円、子供一人に約20,000円かかり、2018年に生まれた子供約92万人(推計値)に投与し、年間184億円がかかります。この費用は地方自治体(市町村)予算から執行されます。昨今外国人が多く入国する現状を鑑みると、この接種も5回目が必要とも言われて居り、自治体の負担はさらに増えます。従ってこのポリオが早く地球上から根絶されることが望まれているのです。

私達ロータリアンはポリオと言っていますが、世間の方々にはポリオで理解されない場合が多く有ります。小児麻痺と言えば多くの方々にお分かりいただけると思います。ポリオは多くの場合5歳までに発症しますが、稀に成人でも発症する場合がありますので「小児麻痺」は正しくないで「ポリオ」と言っています。



## 「ポリオ根絶」と「ロータリーって何？」を新聞に掲載

この10月24日世界ポリオデーに近い日にちで、ポリオ根絶を世間へアピールする為、RI第2770地区と共同で、読売新聞へカラー1面広告「仮題:ポリオを無くそう/ロータリーって何？」を掲載します。この日にポリオ根絶キャンペーンを各クラブで行って頂ければ有難いです。ポリオ根絶のアピールの為のイベントやポリオ根絶キャンペーン或はポリオ根絶協力募金などを行って頂ければ幸いです。

尚、11月3日に東松山で行われるスリーデーマーチに地区ロータリーとして参加し、END POLIO NOWをアピールする予定です。各クラブの皆様のご参加を宜しくお願い致します。



国際ロータリー  
第2570地区ガバナー  
鈴木 秀憲

吹上



# 米山月間に寄せて

鈴木年度のロータリー米山記念奨学生は、継続奨学生5名、新規奨学生12名、計17名の奨学生がカウンセラーの皆様、世話クラブの皆様にお世話になっております。10月の米山月間、奨学生と地区役員が二人一組で10月だけで毎年30クラブ前後、各クラブにうかがいます。クラブ会長はじめ各クラブの会員の皆様に米山記念奨学事業について理解を深めていただき、さらに寄付の増進を図っていただく事が一番の目的です。奨学生の受け入れ人数は、個人平均寄付額、地区の寄付総額等によって決定され、一人でも多くの奨学生を受け入れて多くのクラブにてお世話していただくために、当地区では、一人当たりの平均寄付額が15,000円になるようお願いをしております。(普通寄付+特別寄付1万円目標)

米山の地区役員は、寄付の話ばかりしていると思っっている方が多いと思います。私も米山の地区役員になるまではそうでした。地区役員になって、奨学生と触れ合う様になりまして、「この子達に何か出来る事はもっとないだろうか。もっと多くの留学生に、このロータリー米山記念奨学会と言うチームに参加してもらいたい。」と言う考えに変わりました。それには奨学生達とじかにふれ合っただけが一番、そういう思いで10月の米山月間、奨学生と私達地区役員は卓

話に回っております。

また、最近、特に中国からの留学生には、「苦学生」ではない学生もいます。これは、日本の入国管理局が、留学中の経費を支払えると判断した人にもみ留学を許可しているからだそうです。そうした奨学生に奨学金が必要なのかと、疑問をもたれる方もいると思います。あるいは、反日国の学生に奨学金など必要ない。本当に懸け橋になっているのかわからない。そう言う声もあります。

そういう意見に対しての奨学会の見解です。「米山記念奨学事業の特徴は、世界から特にアジアの国々からの留学生を援助しているが、現状では、中国からの留学生が圧倒的に多いので、必然的に中国の留学生を援助する割合が大きくなっている。特定の国からの留学生に対して、選考を厳しくするような基準を設けることは、ロータリアンの精神に反するので、これを行っていない。また、領土、歴史問題でぎくしゃくしているのは、国家対国家であって、日本への留学生の多くは、日本のこと、日本の文化が好きで、日本で学んで将来の夢を実現したいと願っている。たとえ、反日の国から来た留学生

であっても、『ロータリアンの精神』で接してこそ平和を実践し母国と日本を結ぶ『懸け橋』となる。

なお、奨学生の選考に当たって、世界で活躍し、日本と母国の



ロータリー米山記念奨学委員会委員長  
島崎 義春

行田 さくら

米山梅吉記念館訪問研修旅行



懸け橋となり、将来ロータリアンとして活動するような『人柄、交流、学業において優秀な学生であること』を第一の選考基準としている。従って米山記念奨学生には、経済的に余裕のある学生も含まれる。』以上です。

最後に、お願いがあります。米山記念奨学事業は、学業・人物ともに優秀で、将来国際社会で活躍する留学生を支援しています。今年の17名の奨学生も、今後ロータリークラブとの積極的な交流を通じてロータリーの精神を学び、将来は国際平和の創造と維持に貢献できる人物であると判断された人達です。米山記念奨学生には国境はありません。米山記念奨学生共通の言語は日本語です。訪問した奨学生を困らせるような質問、不適切な質問は謹んでいただきますよう委員会一同お願いいたします。

また、お呼びいただいたクラブの皆様には、心より感謝申し上げます。当日はよろしくお祈りいたします。



秩父音頭まつりに参加

# 「危機管理」は青少年を守るため



危機管理委員会委員長  
**前嶋 修身**

熊谷

近年、日本はもちろん、世界どこでもハラスメント（特にセクシャルハラスメント）問題がクローズアップされてきています。ロータリーは紳士淑女の集まりだからハラスメントとは縁がない、と思われている会員も多いと思いますが、青少年交換事業において、日本ではありませんが、かつては深刻なケースが発生しています。

また、ハラスメントは受ける側のデリケートな感情の側面があります。先日開催された全国危機管理委員長会議で、都内のあるクラブから「手に手つないで」で手を握られるのはセクハラではないかとの女性会員から声があった、との報告もありました。「手に手つないで」が、一概にセクハラに該当するとは思いませんが、あくまでもハラスメントは受ける側の感情の問題ですので、接触する場合の十分な注意は必要だと思います。

〈RI第2570地区 第一回 危機管理委員会 報告〉

- ・日時 令和元年7月24日(水)18時～
- ・場所 ステージ(熊谷市筑波町)
- ・出席 委員全員出席(9名)
- ・議題 次の2つの議題について協議しました。

## ①「2019-20年度第1回全国危機管理委員長会議」報告

- 「危機管理」は誰のために
  - (ア) ロータリー活動に参加するすべての青少年を守るため
  - (イ) 参加するボランティアを守り、ロータリーの奉仕活動の堅持と充実のため
- 「危機管理」とは
  - (ア) 予防や回避(リスク・マネジメント)・・・危機とされる事態の予防や回避
  - (イ) 発生時の適切な対応(クライシス・マネジメント)・・・被害の軽減、拡大防止、回復
  - (ウ) 再発防止
- 危機管理の対象となる事態は多種・多様です
- 参加する青少年に対する安全配慮・安全管理の責務
  - ロータリー(ガバナー、クラブ会長など)は、プログラムや行事の主催者として、参加青少年の生命・身体に危険が及ばないようにする責務を負っています。
- 災害・事故・事件が発生した場合の責任
  - (ア) 自然災害
    - 安全のための管理・監督に落ち度があれば、責任を問われることが想定されます。
  - (イ) 各種の事故や事件
    - 加害者本人が被害者(参加青少年)に対して損害賠償責任を負うことは当然です。ロータリーも管理・監督上の責任(そのプログラムの実施や、ボランティアの選定・監督上の安全配慮を怠ったなど)を問われることが想定されます。
- 「責任を問われるから事業や活動は消極的に」ではない!

## 国際ロータリー 2570地区インターアクト 年次大会の報告



第53回インターアクト年次大会が、8月1日大妻嵐山高等学校にて開催されました。8校のインターアクトクラブと鈴木秀徳ガバナーをはじめ地区ロータリアンを含め101名の参加があり、盛大に大会が執り行われました。

大会のテーマは、『国際社会における日本一歩を踏み出す勇気』で、講師に特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス創設者・理事 鬼丸昌也様をお迎えしました。

鬼丸様からは、学生時代から取り組んでいるカンボジアの地雷問題、地雷を取り除く

莫大な日数と資金、5歳位の子供から武器を持たされ、戦争に狩り出されていた話を伺いました。

そこで心に残ったフレーズは、

- ① 変えられないものは無い。何だって可能だ。
- ② 私たちはいつだって自分にできる限りのことを精一杯やればいい。
- ③ 沢山の経験は勇気につながる。
- ④ 全ての変化は1人から始まる。
- ⑤ 誰にでも、社会のために、世界のためにできるものがある。

災害・事故・事件の  
予防・回避に努める  
ことと、発生時の適  
切な対応があれば、  
責任（刑事・民事）を  
問われることはありません。また、予  
防・回避が不可能な  
事態の発生につい  
ては、法的責任は  
問われません。そし  
て、傷害保険などの  
保険加入で対応することにより、費用・損害の補填、それ  
による紛争化の防止、紛争となった場合の費用負担軽減が図  
れます。



## ②当地区「危機管理委員会規程」の条文改正

規程中の「新世代」を全て「青少年」に、また「新世代育成プログラム」を全て「青少年プログラム」に変更する。

第5条（危機管理委員会の組織）について、規程と現行が必ずしも合っていないので、他地区規程及び現行を参考に次の通り改正した。

第5条 危機管理委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) ガバナーが指名するバスタガバナー、もしくはガバナー補佐  
(1名) (前嶋修身)
- (2) ガバナー・エレクト (相原茂吉)
- (3) 地区青少年奉仕委員長 (坂口 孝)
- (4) 地区青少年交換委員長 (中島洋志)
- (5) 地区国際奉仕委員長 (梅澤 茂)
- (6) 地区ロータリー財団委員長 (茂木 聡)
- (7) 地区米山記念奨学委員長 (島崎義春)
- (8) ガバナーが委嘱するロータリアン以外の外部有識者2名以上

(その中には、司法関係者、メディア関係者、あるいはこれらに精通したものを含む)

- (9) 前号の者に医師および弁護士各1名以上を含まないときは、ロータリアンから各1名以上を委員としてガバナーが委嘱する。  
(松本裕史・医師)

(松永眞澄・弁護士)

- (10) 委員には女性を含むものとする。 (植竹知子)

2 前項8号および第9号の委員の任期は2年とし、再任されることが出来る。

3 危機管理委員会の委員長はガバナーが指名する。

4 委員長は、委員会を招集し、業務を統括する。(以上)

(注) カッコ内の名前は本年度の委員です。緊急の際はご連絡ください。なお、第8号委員については現在、人選中です。

### ●「青少年プログラム」全般に共通の青少年保護方針

(ア) ロータリーは、接する児童や青少年の安全を守るため、最善を尽くす責任がある。

(イ) 虐待およびハラスメントに対して、いかなる違反も法規適用する方針 (ZERO - TOLERANCE POLICY=ゼロ容認方針) で臨み、警察等に直ちに報告する。申し立てがあれば、すべて第三者による (INDEPENDENT) 調査を義務付ける。

(ウ) 性的虐待あるいはハラスメントに関与したロータリアンの会員身分の終結をクラブに義務付ける。

### ●RIへの72時間以内の報告

虐待やハラスメントのすべての申し立ては、地区役員がこの事態の報告を受けてから72時間以内に地区からRIに報告する。報告者は当地区規程によりガバナー。

### ●ボランティアの選定について

## 青少年奉仕委員会 インターアクト小委員会委員長 後藤 賢治 入間

⑥ 私たちが考えることは微力ではありますが、無力ではない。

⑦ 私たちは、どう生きるのか考えよう。

すばらしい講演でした。

お昼は各班での昼食をとりながらの交流、午後からは、午前中の講演内容について、各班で約1時間の意見交換の後、発表で、

沢山の素晴らしい意見が出ました。

最後に、この大会を通して、自分のスキルや能力をのばし、楽しく活動に参加し、インターアクト同士及びロータリアンとの交流や情報交換を通して、お互いに刺激を与え合い、インターアクト活動の向上と豊かな(思いやりのある)心を築けたらと思います。



講師の鬼丸昌也様

## 2020～21年度派遣R財団奨学候補生 第1回オリエンテーション報告書

ロータリー財団委員会  
奨学学友・平和フェロー小委員会委員長  
福山 健朗



柳田有紀学友会副会長より学友ガイダンス  
並びに帰国報告がありました。

「自己紹介(留学先のロータリークラブで行  
う自己紹介を想定した内容)」のテーマで財  
団奨学学友候補生の岩瀬風香さん、及川陽  
菜さん、高橋乃々花さんより質疑応答を含め  
20分間のスピーチをして頂きました。

休憩後、学友会手塚隆司顧問より候補生に

向けてガイダンス(アドバイス)がありました。

最後に鈴木秀憲ガバナーより講評をして頂  
き終了致しました。

候補生は初のオリエンテーション、また学  
友からの厳しいアドバイスを頂き、緊張をし  
た様子でした。

残り4回のオリエンテーションでスピーチが  
どのくらい上達するか楽しみです。

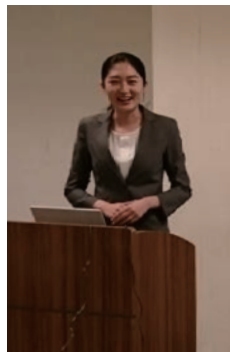
2019年8月3日北坂戸オルモにて第1回オリ  
エンテーションを開催致しました。

茂木聡ロータリー財団委員長より開会の  
言葉があり続いて出席者紹介及び自己紹介  
がありました。

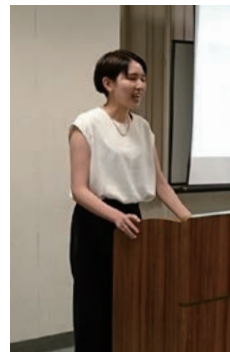
鈴木秀憲ガバナー、相原茂吉ガバナーエ  
レクトより挨拶を頂き、続いて茂木聡ロータ  
リー財団委員長より本年度の活動方針の話  
がありました。



柳田有紀学友会副会長



岩瀬風香さん



及川陽菜さん



高橋野乃花さん

## ロータリー財団部門セミナー報告

ロータリー財団委員会  
奨学学友・平和フェロー小委員会委員  
宮原 俊介



8月17日(土)、国立女性教育会館にて、第  
1回ロータリー財団部門セミナーが各会長・  
担当委員・地区役員参加の中、開催されまし  
た。財団プログラムを理解し、積極的な参

加と支援の意欲向上を目的とした本セミナー  
では、第1地域コーディネーター EMGAであ  
る中谷研一様(第2550地区PG)をお迎えし、  
「ロータリー財団と国際奉仕」のテーマの基、

財団の成り立ちから我が国と諸外国におけ  
る奉仕に対する考え方、更にロータリアンが  
抱く財団の存在意義に至るまでの内容でご  
講演頂きました。

また、今回はフランスから一次帰国中の  
財団奨学生、大澤悠子さんの活動報告も行  
われました。大澤さんは日本人コレペティ  
ートル(歌手がオペラの舞台に立つときに、音  
楽面で裏から支えるオペラには欠かせない  
仕事)を目指してパリで日々鍛錬し、その間  
にロータリークラブが主催するチャリティマ  
ラソンのお手伝いや親しみやすいオペラをテ  
ーマに路上でオペラを公演するなど、当地区の  
財団奨学生として、両国の親善関係の形成  
に努めておりました。この様に本セミナーで  
は、国際的な財団活動および奨学生の報告  
を通じ多角的な視点で、財団の意義を認識  
して頂く機会となりました。



フランスでの活動を報告する大澤さん



ご講演いただきました中谷様

開催日時：8月11日(日)

13:30 ~ 16:30

会場：紫雲閣(東松山市)

地区役員：第2570地区

鈴木秀憲ガバナー

今泉清詞パストガバナー

相原茂吉ガバナーエレクト


第1G 藤島弘士ガバナー補佐

第2G 松川厚子ガバナー補佐

第3G 徳永眞澄ガバナー補佐

第4G 村田貴紀ガバナー補佐

第5G 新井啓介ガバナー補佐

写真：下妻慶悟 

記録担当：横山明美 

今泉清詞パストガバナー



各クラブ会員の皆様には、大変お忙しい時期にも関わらず73名のご出席を頂き開催する事ができました。

鈴木秀憲ガバナー、相原茂吉エレクトのご挨拶に続き、下記内容で実施致しました。

A. 活動と事業について(梅澤茂委員長)

B. 今泉清詞パストガバナー

(題目)「今泉記念ビルマ奨学会の活動経緯」

毎日新聞 令和元年7月25日(木)夕刊に掲載された、今泉清詞パストガバナーの記事も参考にされました。

支援金贈呈：鈴木秀憲ガバナーより、今泉記念ビルマ奨学会会長今泉清詞パスト

ガバナーへ、ミャンマー連邦共和国への支援金贈呈を行ないました。

謝辞：今泉清詞パストガバナーより皆様への謝辞がありました。

C. 各事業説明

プロジェクターを使用して、以下の各事業説明を行いました。

フィリピン(新島修一)・ミャンマー(田中哲夫)・タイ(田島博夫)・ベトナム(藤原秋夫)

D. RLI方式での意見、情報交換


下記2点のセッション目標について、3グループに分かれてRLI方式で国際奉仕への研鑽を深めました。

- ①クラブにおける国際奉仕の機会を探す
- ②国際奉仕に関するアイデアを出す

E. 各グループ発表

- 支援の相手先に不安があり、米山記念奨学生、交換留学生等の信頼できる人物に頼る。
- 国によりシステムに相違があり、支援するのにも苦勞する。
- 他団体のNGOと組んで支援をしている。
- 信頼できる橋渡しが必要となる。
- 地区で手はずを整え、実現する様にまとめて欲しい。
- アジアではもう発展途上国は減少している。国内の貧困の方が先に取り組む問題ではないか。



国際奉仕委員会委員長   
梅澤 茂

鈴木秀憲ガバナーより総評

- 援助の仕方については、直接的か間接的か、クラブで話し合っ、方向性を決めて欲しい。
- お金の負担を地域に呼び掛ける等も、選択肢に入れてみては如何でしょう。
- 今日だけでは勿体ないので、また、開催をしてください。

鈴木秀憲ガバナーよりご理解のある深いお言葉を頂き、国際奉仕委員会一同身の引き締まる思いを致しました。また、今年度も各クラブ会員の皆様には、更なるご理解を頂きます様、よろしくお願いを申し上げます。

以上



8月7日(水)

## 鈴木秀憲ガバナー公式訪問報告



会長：戸高 健司  
幹事：山田 一郎

### ガバナーより会員増強の助言を頂く

\* ガバナーとの面談は戸高会長が我がクラブの問題課題について報告した

- ① 新座こぶしクラブ員8名での運営に付いてマンネリ化になりやすく新鮮味に欠ける、親密になり和気あいあいとした雰囲気であり派閥もなく楽しいクラブ運営ができる。
- ② 会員増強が進まずここ何年かは1名も増員ができていないのが問題点でもある。
- ③ クラブ予算については会員全員で自主運営をしているので十分であり、会費を安くすることも可能な状態であるが、事務作業は特定の人に負担が集中する弱点もある。

\*クラブ協議会は各クラブ員から担当委員会の方針と計画を報告してもらい年度計画書の詳細を報告してもらいました。最後に鈴木ガバナーより会員増強の助言をいただき、ガバナーのクラブでの参考事例として会員候補者に手紙でのロータリー案内状を出し説明会を開いたとの助言をいただきました。またガバナー講評としては少人数クラブとしては良い運営をしているとの評価をいただきました。大変有意義な公式訪問となりました。



8月8日(木)

## 未来に手に手をつなげるロータリー

入間

会長：滝沢 文夫  
幹事：晝間 和弘

### 入間ロータリー美術館開催

鈴木ガバナーに卓話を頂き  
「つなげる：未来へつなげる」  
「変化：基本に帰る」  
「地区運営で心掛ける事」  
「クラブ会長に願う事」



等の内容の濃いお話の後に第3回クラブ協議会を3グループに分け開催。活発な意見交換を致しました。

最後にガバナーより講評をいただき充実した公式訪問を終了いたしました。



8月21日(水)

## 3クラブ合同ガバナー公式訪問例会 「地域で行う奉仕活動」について

坂戸

会長：田中 勇夫  
幹事：鹿ノ戸健次

鶴ヶ島

会長：横山 明美  
幹事：平山 実

坂戸

会長：内田 達浩  
幹事：鈴木 宏



各クラブ3年未満会員7名が、ロータリーに入会したきっかけや今後の取り組み等について和やかな雰囲気での懇談、例会の卓話では映像を交えながらロータリーの奥の深さを知ることが出来ました。

例会後のクラブ協議会は6つのグループに分かれ「地域で行う奉仕活動について」を題材に、6つのグループに分かれてRLI方式に行われました。

今後はさらに各ロータリーと連携をとりながら新しいことにチャレンジをするきっかけとなる例会でありました。



多様な価値観が生まれる中で“ロータリーとは何か”が問われてきています。少数会員の当クラブ継承では、会員増強、退会防止を考えると「シンプルで分かり易いクラブへの脱皮」が不可欠と考えました。



8月27日(火)

## 来年の30周年に向けて

公共イメージアップの為の記念事業は？

入間南

会長：深井 善次  
幹事：小林 昌幸



鈴木ガバナーが見守る中、来年に迫った30周年に向けて実行委員会のメンバーのリードの下でメンバー一同三つのグループに分かれて、公共イメージのアップにもなる記念事業に対し、真剣に意見を交わしました。



8月28日(水)

## 胸に染み入るガバナー卓話

画像で簡潔にまとめた方針は、皆が理解できた。



飯能

会長：土屋 崇  
幹事：中里 忠夫

日高

会長：白井 威  
幹事：古本 良子

鈴木英憲ガバナー、徳永眞澄第三グループガバナー補佐、藤倉武地区幹事をお迎えして8月28日(水)飯能・日高合同のガバナー公式訪問例会がホテル・ヘリテージ飯能にて開催されました。入会3年未満会員との懇談会では、優しく心強いお話をいただきました。卓話では、画像を使用してRIのテーマ、地区のテーマとして”ロータリーって何？”を簡潔にまとめられ、理解することができました。





第3地域ロータリーコーディネーター補佐 **伊藤文利**

**規定審議会(COL)で見たRIが会員増強にかける熱意の本気度**

1. 私は去る4月のCOLに第2690地区代表議員として参加した。その中で最も議論白熱した案件はバリー・ラシンRI会長自らが提案者となった制定案19-72(ロータリーアクトクラブにRI加盟を認める件)であったと思う。彼が我々に必死に説明し、賛成するよう懇願した時の姿は忘れられない。結局、最初は否決、しかし翌日、動議を出し、また熱心な討議後の再採決は賛成多数で採択され、RACは正式にRIの仲間になった。議論の中で反対意見の中心は日本選出議員であった事に注目したい。私はこれを見てRIは何が何でも会員増強を最優先に考えているなと感じた。

2. 6月末日本全国でクラブ合併が3件あつ

た、つまり6クラブが3クラブに減ったという事。更に終結クラブは7あったことから、自動的に合計10クラブ(衛星クラブも含めるならば12クラブ)減少したことになる。また、気になるのは終結したクラブ名の中の3つは多分創立50年以上と推定できる由緒あるクラブも存在していた。これは何を意味するか、その原因や実態を深く検証してみる必要がある。

3. 自クラブに応じた長期的ビジョンを持ち、地道な戦略計画を確立し、会員全員があらゆる情報を共有し、各自が新会員最低一名を確保する意気込みこそ大切で、クラブ会長や増強委員のみに任せるのは絶対禁忌である。

4. 今後、会員増強or会員基盤強化は日本

の伝統的価値観の基に従来型の会員募集をするのか、欧米型の中核的価値観重視、その上柔軟性を前面に出した会員募集をするのか、私はそれをあまり問題視しない。それより両者をミックスしたのか、又は両面作戦の同時実施こそが会員基盤強化への道ではないかと思う。

5. 現今のRI最大目標は会員増加であり、我々日本のロータリーは会員数の目標を105,000人と設定し、現在の2.5から今迄通りの3ゾーンに復帰・確保することだ。今後もRIの最大関心事である会員基盤強化に向け我々も声高く叫ぼうではありませんか。

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER No.4 (1st October 2019)

第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 **片山勉**

**つながる力、つなげる力**

2019年7月から第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐をつとめることになりましたRID2660の片山勉です。今回の原稿を書いている時期はこの任についてやっと1ヶ月が経過したところであり、まさによちよち歩きの状態ではありますが、しっかり足を地につけて、地区やクラブの皆様活動に役立つ情報を発信すべく、活動を開始しておりますのでどうぞよろしくお願ひ致します。

さる7月13日(土)に「第3地域戦略計画セミナー」が大阪で開催され、11地区のガバナーが出席され、本田博己PDGの基調講演「会員基盤向上はビジョン・戦略計画づくりから」の他、三木RI理事/北TRF管理

委員/辰野RI理事エレクト/EPNC/R/C/RPIC/RRFC/EMGAからの発表、そして全ガバナーがそれぞれ個人的な決意表明で終了しました。

公共イメージ向上の最初の言葉は「ロータリーを知らない人が多い」から始まります。ロータリーは他の奉仕団体と比べ、質の高い奉仕活動を継続しているにも拘わらず、認知度が低いのは日本の伝統的価値観である「隠匿の美学」によるところもあるように思います。

現在はデジタル技術の進化により、多様な情報発信手段があり、マスメディアやテレビだけではなくありません。

RIのリソースは「My ROTARY」から発

信されており、その登録率を高くすること、そして多くのロータリアンが「My ROTARY」から有効な情報を引き出し、またクラブの現況と奉仕活動を入力することが重要な課題となります。

そして、地区やクラブが大きな刺激を受けるのは、RIや他地区とクラブの現況・事例を知ることであり、違いや変化を相互に意識します。

ガバナーだけではなく地区やクラブの公共イメージ向上(広報)委員会に効果的な情報を提供し、コミュニケーションを深め、地区・クラブが「つながる力・つなげる力」を発揮できるように努力したいと思っています。

# 新入 会員



本庄南

氏名 清水 洋子  
勤務先 スタジオ アンダンテ  
役職 代表  
入会日 2019年7月22日  
紹介者 野原 章司



新所沢

氏名 小阪 裕史  
勤務先 (株)THY  
役職 代表取締役  
入会日 2019年7月23日  
紹介者 中川 潤 市川 好康



所沢東

氏名 伊藤 道明  
勤務先 (株)道心造園  
役職 代表取締役  
入会日 2019年8月1日  
紹介者 巽 正典



行田  
さくら

氏名 林 洋一  
勤務先 (有)林ラインサービス  
役職 代表取締役  
入会日 2019年8月1日  
紹介者 丑久保紀美 細井保雄



熊谷

氏名 高橋 弘樹  
勤務先 (株)JTB熊谷支店  
役職 支店長  
入会日 2019年8月9日  
紹介者 前嶋修身 染谷政示



東松山

氏名 田口 陽一  
勤務先 ベルヴィ ディアナ・マリエール  
役職 支配人  
入会日 2019年5月27日  
紹介者 星野 秀也



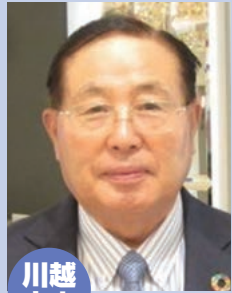
鶴ヶ島

氏名 森治 高央  
勤務先 高央ユニホーム  
役職 代表取締役  
入会日 2019年8月7日  
紹介者 西澤克己



所沢

氏名 岩井 英雄  
勤務先 野村証券(株) 所沢支店  
役職 支店長  
入会日 2019年8月20日  
紹介者 梅沢定彦



川越  
中央

氏名 吉野 英夫  
勤務先 (株)吉野鉄工所  
役職 取締役会長  
入会日 2019年8月26日  
紹介者 長谷川健一

# 表彰



- PHF** ポール・ハリス・フェロー
- MPHF** マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
- PHS** ポール・ハリス・ソサエティ
- MD** メジャードナー
- BF** ベネファクター
- 米山** 米山功労者
- 米山 M** 米山功労者マルチプル
- 米山MD** 米山功労者メジャードナー

PHF



川越  
西

菊地 俊介

MPHF



朝霞

橋本 啓一

PHF



入間

馬路 宏樹

PHF



入間

後藤 健

PHF



入間

田中 快枝

米山 M 12  
回目



和光

大澤 衛

米山 M 17  
回目



皆野・  
長瀨

佐川 茂

米山 7  
回目



東松山

荒尾 清

米山 M 15  
回目



東松山

真下和男

## 訃報

謹んで哀悼の意を表し、心から  
ご冥福をお祈り申し上げます。

**小林 紀英様**

ご逝去日  
2019年8月26日  
(享年77歳)

ロータリー歴  
1991年6月17日入会  
(在籍28年)

朝霞  
キャ  
ロット

The Rotary Foundation  
RI 日本事務局  
財 団 室  
NEWS  
9月号

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース  
ハイライトよねやま  
Vol. 233



## ■ 会員数・出席率 ■ (2019年8月)

クラブ名	例 会 数	出席率 (%)		会員数 (人)										女 性 会 員
		当 月	通 算	年 初 (7/↓)	8 月 末 現 在	8 月 入 会 数	8 月 退 会 者	本 年 度 入 会 数	本 年 度 退 会 者	8 月 度 純 増 数	本 年 度 純 増 数	8 月 度 純 増 数	本 年 度 純 増 数	
<b>第1グループ (11RC)</b>														
川越	3	71.37	76.69	94	93	0	1	0	1	-1	-1	2		
東松山	4	55.11	55.11	25	25	0	0	0	0	0	0	1		
小川	3	90.47	84.52	9	9	0	0	0	0	0	0	2		
坂戸	4	81.01	80.59	31	31	0	0	0	0	0	0	1		
越生毛呂	3	58.90	62.70	17	17	0	0	0	0	0	0	1		
川越小江戸	4	74.60	77.60	15	15	0	0	0	0	0	0	1		
川越西	2	82.36	70.78	17	17	0	0	0	0	0	0	1		
鶴ヶ島	3	90.20	92.10	29	30	1	0	1	0	1	1	3		
川越中央	3	77.47	74.26	28	28	1	0	1	1	1	0	0		
坂戸さつき	3	83.30	81.65	20	20	0	0	0	0	0	0	4		
東松山むさし	3	87.50	85.00	43	43	0	0	0	0	0	0	6		
小計	35	77.48	76.45	328	328	2	1	2	2	1	0	22		
<b>第2グループ (7RC)</b>														
朝霞	3	100.00	100.00	28	28	0	0	0	0	0	0	0		
志木	3	94.04	95.50	47	47	0	0	0	0	0	0	2		
富士見	4	84.83	77.02	45	44	0	0	0	1	0	-1	0		
新座	3	75.60	78.72	29	29	0	0	0	0	0	0	2		
和光	3	77.78	80.56	6	6	0	0	0	0	0	0	2		
朝霞キャロット	3	88.89	86.11	12	11	0	1	0	1	-1	-1	0		
新座こぶし	2	93.80	92.75	8	8	0	0	0	0	0	0	2		
小計	21	76.87	76.33	175	173	0	1	0	2	-1	-2	8		
<b>第3グループ (11RC)</b>														
入間	4	70.00	72.34	42	42	0	0	0	0	0	0	2		
所沢	3	75.55	77.15	58	58	1	0	1	1	1	0	3		
飯能	3	85.80	87.35	60	60	0	1	1	1	-1	0	0		
新所沢	4	88.49	89.86	20	21	0	0	1	0	0	1	2		
日高	3	52.08	57.29	19	19	0	0	0	0	0	0	3		
所沢西	3	86.70	88.35	29	29	0	0	0	0	0	0	3		
新狭山	3	75.98	73.12	15	17	0	0	2	0	0	2	0		
所沢東	4	93.75	91.97	44	45	1	0	1	0	1	1	1		
入間南	3	82.17	84.69	43	43	0	0	0	0	0	0	0		
所沢中央	3	84.20	84.50	24	23	0	1	0	1	-1	-1	2		
狭山中央	3	86.90	87.82	30	30	0	0	0	0	0	0	5		
小計	36	80.15	81.31	384	387	2	2	6	3	0	3	21		
<b>第4グループ (11RC)</b>														
深谷	3	64.61	67.09	57	57	0	0	0	0	0	0	11		
本庄	4	64.00	70.65	78	78	0	0	0	0	0	0	6		
秩父	3	82.70	82.55	50	51	0	0	1	0	0	1	1		
寄居	3	88.00	90.67	23	25	0	0	2	0	0	2	0		
児玉	1	100.00	100.00	3	3	0	0	0	0	0	0	0		
岡部	3	88.88	86.43	14	14	0	0	0	0	0	0	1		
深谷東	4	66.79	68.65	67	66	0	1	0	1	-1	-1	0		
川本	2	75.00	76.50	8	8	0	0	0	0	0	0	0		
皆野・長瀬	3	84.80	80.25	11	11	0	0	0	0	0	0	0		
本庄南	3	68.75	77.71	15	16	0	0	1	0	0	1	2		
深谷ノース	3	84.33	83.57	32	32	0	0	0	0	0	0	1		
小計	32	78.90	80.37	358	361	0	1	4	1	-1	3	22		
<b>第5グループ (10RC)</b>														
熊谷	3	73.49	69.93	89	91	3	0	3	1	3	2	3		
行田	3	46.20	52.90	64	65	0	0	1	0	0	1	5		
羽生	3	59.03	62.59	48	48	0	0	0	0	0	0	4		
加須	3	91.67	85.83	27	27	0	0	0	0	0	0	1		
熊谷西	2	86.00	76.50	9	9	1	0	1	1	1	0	0		
行田さくら	3	64.30	66.45	50	52	1	0	2	0	1	2	2		
熊谷東	3	65.50	72.04	28	28	0	0	0	0	0	0	2		
吹上	3	85.00	92.50	7	11	2	0	4	0	2	4	4		
熊谷籠原	3	88.46	86.06	28	28	0	0	0	0	0	0	0		
熊谷南	2	60.85	58.83	22	23	1	0	1	0	1	1	2		
小計	28	72.05	72.36	372	382	8	0	12	2	8	10	23		

50RC	男性会員数	77.20	77.52	1526	1535	10	5	19	10	5	9
	女性会員数			91	96	2	0	5	0	2	5
	合計			1617	1631	12	5	24	10	7	14

## ■ スケジュール ■ (2019年10-12月)

10月	6 (日)	ロータリー財団委員会/第2回オリエンテーション 青少年奉仕委員会/第2回オリエンテーション
	7 (月)	(公式訪問)和光
	8 (火)	(公式訪問)羽生
	10 (木)	(公式訪問)越生毛呂
	15 (火)	(公式訪問)行田さくら
	17 (木)	(公式訪問)新座
	19 (土)	社会奉仕委員会/ブライダルパーティー
11月	21 (月)	(公式訪問)所沢・新所沢・所沢西・所沢中央合同
	22 (火)	(公式訪問)吹上
	24 (木)	(公式訪問)所沢東
	30 (水)	(公式訪問)熊谷西・熊谷東・熊谷籠原・熊谷南合同
	1 (金)	ロータリー財団委員会/ロータリー財団奨学生募集要項配布 ロータリー財団委員会/日本スリーデーマーチ
	3 (日)	R米山記念奨学委員会/日本スリーデーマーチ参加 青少年奉仕委員会/ 第3回オリエンテーション(日本スリーデーマーチ参加)
	11 (月)	(公式訪問)児玉・本庄南合同
12月	12 (火)	(公式訪問)狭山中央
	23 (土)	研修委員会/RLIパートII
	8 (日)	米山記念奨学委員会/米山記念奨学部門セミナー・カウ ンセラー会議 R米山記念奨学委員会/クリスマス交流会
	未定	青少年奉仕委員会/第4回オリエンテーション(帰国報告会)

### QRコードによる公式訪問写真、クラブ紹介のご案内

ガバナー月信9月号より、各クラブ公式訪問報告ページにQRコードを導入し、限られた紙面の中だけでは紹介しきれなかった公式訪問の詳細、写真が見られるようにしてあります。

また紙面には載せきれない各クラブの活動報告を、QRコードを通じて紹介できるようにしました。

その他クラブの会員紹介、新入会員紹介、我が街紹介、ホームページへの誘導など、ガバナー訪問の記事に合わせて、幅広く発信することができるようにしたいと考えております。

会員の皆様には、この趣旨をお汲み頂き、クラブ間の情報交換、アピールに活用していただければと考える次第です。



### ガバナー月信 第4号 2019年10月1日発行

今月の表紙：  
五十嵐 敦子：公共イメージ委員会委員 **本庄**(左)  
田久保真理子：ロータリー米山記念奨学委員会学友小委員会委員長 **熊谷**(右)

### 2019-2020年度ガバナー 鈴木 秀憲

国際ロータリー第2570地区 地区事務所  
〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2丁目5番14号  
ガーデンホテル紫雲閣内

TEL (0493) 21-2570 FAX (0493) 21-2571  
E-mail = d-office@mail.rid2570.gr.jp  
Website = https://www.rid2570.gr.jp

月信原稿送信先 = info2019@rid2570.gr.jp